

# 平成 28 年度 主な事業の決算

## 健康長寿のまちづくり

家族介護者介護慰労金支給事業	2,965万円	(3,350万円)
保養施設等入浴券交付事業	877万円	(795万円)
穂高・三郷福祉センター管理運営事業	3,338万円	(3,338万円)
後期高齢者医療人間ドック助成事業	1,164万円	(1,147万円)
健康づくり推進員による市歌体操普及	35万円	(40万円)
若年者健診	318万円	(338万円)
高齢者インフルエンザ予防接種	6,947万円	(7,916万円)
デマンド交通システムの運用	6,615万円	(7,678万円)
空き店舗等活用促進事業	1,375万円	(1,734万円)
拠点地域等住宅購入費助成	1,720万円	(3,500万円)

## 豊かな人を育むまちづくり

平和推進事業（広島平和祈念式典への中学生派遣他）	164万円	(195万円)
東金市との青少年交流事業	31万円	(24万円)
国際姉妹都市クラムザッハ訪問事業	287万円	(570万円)
移住相談窓口の設置	163万円	(221万円)
移住者向けおためし住宅の設置	25万円	(117万円)
子育て応援手当給付事業	3,790万円	(4,018万円)
子ども発達支援相談事業	403万円	(436万円)
福祉医療費給付事業	5億2,283万円	(5億2,217万円)
不妊・不育症治療費助成事業	1,893万円	(1,470万円)
臨時福祉給付金の給付	3億3,982万円	(3億4,800万円)
自立支援給付	12億9,634万円	(12億6,566万円)
障害児通所支援	6,721万円	(4,376万円)
遊びの教室	258万円	(316万円)
ひきこもり支援事業	100万円	(101万円)
明科南保育園建設事業	1億1,466万円	(1億8,528万円)
防災機能強化（小中学校体育館等非構造部材耐震化）	3億8,263万円	(4億2,413万円)
三郷交流学習センター建設事業	5億6,633万円	(5億9,460万円)
博物館の出入展示事業	48万円	(50万円)
南部総合公園再整備、新体育館整備基本計画策定及び積立	1億920万円	(1億1,341万円)

※ 単位未満は四捨五入しています。  
※ 当初の予算額は、( ) 内に記載。



三郷交流学習センター（完成予想図）



市歌健康体操

**健** 康診断の受診率向上や健康寿命延伸に向けた事業に取り組みました。また、住み良いまちにする拠点地域等住宅購入費助成は、平成 28 年度に創設した事業で、建物完成後の申請のため、年度前半の申請が低調で、当初予算と乖離が生じました。



平和のつどい

**国** 際感覚豊かな人を育てるほか、子育て支援策の充実や移住定住促進などに取り組みました。移住者向けおためし住宅の設置は、草取り等の管理委託料を計上しましたが、職員が実施するなど経費の節減に努めたことにより減額となりました。



クラムザッハ訪問



安曇野しゃくなげの湯

## 活力あふれるまちづくり

果樹栽培支援事業	431万円	(461万円)
玉ねぎ機械化体系支援事業	397万円	(644万円)
安曇野の里湧水探索路改修工事	2,744万円	(3,697万円)
ファインビュー室山 大浴場改修工事	1億1,102万円	(1億1,393万円)
ほりで一ゆ〜四季の郷改修工事	3,614万円	(4,823万円)
小水力発電推進事業	599万円	(3,600万円)
産業振興ポータルサイト構築事業	410万円	(470万円)
地域資源活用型新商品開発推進支援モデル事業	51万円	(200万円)
「朝が好きになる街」ブランドづくり事業	400万円	(400万円)
宿泊バスツアー助成事業	273万円	(440万円)
安曇野しゃくなげの湯整備事業	9億8,600万円	(10億2,207万円)
建設業技術者資格取得費補助金交付事業	41万円	(320万円)

## 環境を守り、安全・安心なまちづくり

水環境基本計画策定業務	2,076万円	(2,102万円)
総合的な安全・安心対策のための啓発	50万円	(50万円)
防犯灯設置事業（LED化更新）	4,890万円	(5,962万円)
第二次環境基本計画の策定	339万円	(473万円)
エコアクション21 認証・登録	89万円	(95万円)
安曇野市立地適正化計画策定業務委託	778万円	(1,600万円)
公園のバリアフリー化等整備	758万円	(1,000万円)
安曇野市公営住宅等長寿命化計画に基づく改修工事	1,870万円	(2,845万円)
第7分団第1部詰所新築工事	4,244万円	(3,956万円)
自主防災組織支援事業	236万円	(283万円)

## 協働によるまちづくりと行政サービスの向上

ふるさと寄附者との繋がり事業	554万円	(1,180万円)
豊科支所跡地駐車場整備	3,758万円	(9,631万円)
コミュニティFM市政情報放送業務	842万円	(902万円)
穂高支所建築工事	3億2,139万円	(3億2,139万円)
人権のつどい講演会	32万円	(77万円)
証明書コンビニ交付	1,430万円	(1,739万円)
中信四市選挙啓発（18歳選挙権）	18万円	(33万円)

**活** 力あるまちづくりに向け、産業振興、農業の担い手育成など地域を元気にする事業に取り組みました。しゃくなげの湯など、市民や観光客が集う施設の整備や市内企業を支援するホームページを開設しました。地域資源活用型新商品開発推進支援モデル事業は、県の元気づくり支援金と併用できたため減額しました。水力発電推進事業は、地域の合意形成が得られず中止となった事業があったため減額しました。建設業技術者資格取得費補助金交付事業は、市内建設業者に資格取得予定調査を実施し、資格取得者数を見込みましたが、実績と乖離したため減額しました。



コミュニティFM市政情報放送業務

**地** 下水の保全・涵養および適正利用の取り組みや自主防災組織などの体制強化に取り組みました。また、地域の課題解決のため、地域と行政の連携強化のほか、市民サービスの充実を基本に健全財政を維持するための経費削減と事務事業の効率化に取り組みました。ふるさと寄附者との繋がり事業は、昨年度の寄附者に対し、寄附額の1割（上限1万円）のクーポン券を送付していますが、クーポン券の利用率が低調であったため減額しました。豊科支所跡地駐車場整備は、舗装工事期間の見直しにより5,638万円を減額し、平成 29 年度予算で再計上しました。人権のつどい講演会は、講師派遣費用の削減を図り、低予算で実現できたため減額しました。